

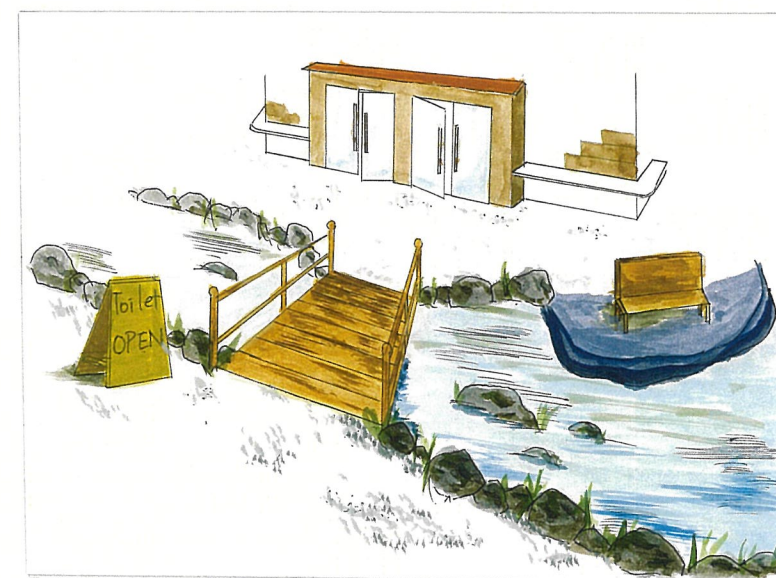


コンセプト

このトイレのコンセプトはふらっと立ち寄ってみたいくなるカフェトイレです。卯辰山の中にオシャレなカフェがあり、来た人が寄ってみたいなる雰囲気をつくりました。白の壁に木の板を張り、窓の形や屋根の色を明るくしたことで、清潔感のある外観となっています。敷地内に小さな橋と池をつくり、入り口に大きな開き扉を設けることで、公園に遊びに来た人が思わず「渡ってみたい」なる、開けてみたいなるつくりとなっています。

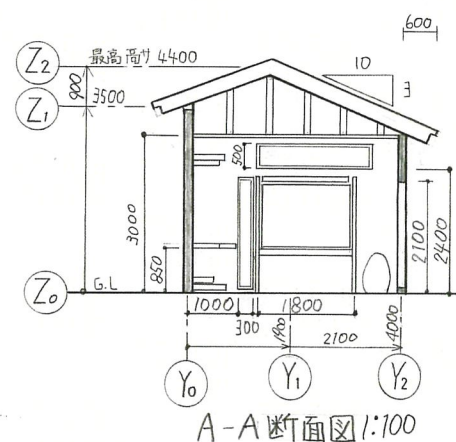
面積表

面積種類	計算式（単位 m）	計
敷地面積	19 × 15	285 m ²
建築面積	11.5 × 4.0 + 0.5 × 5.5	48.75 m ²
延床面積	11.5 × 4.0 + 0.5 × 5.5	48.75 m ²
建ぺい率	48.75 ÷ 285 × 100	17.11 %
容積率	48.75 ÷ 285 × 100	17.11 %

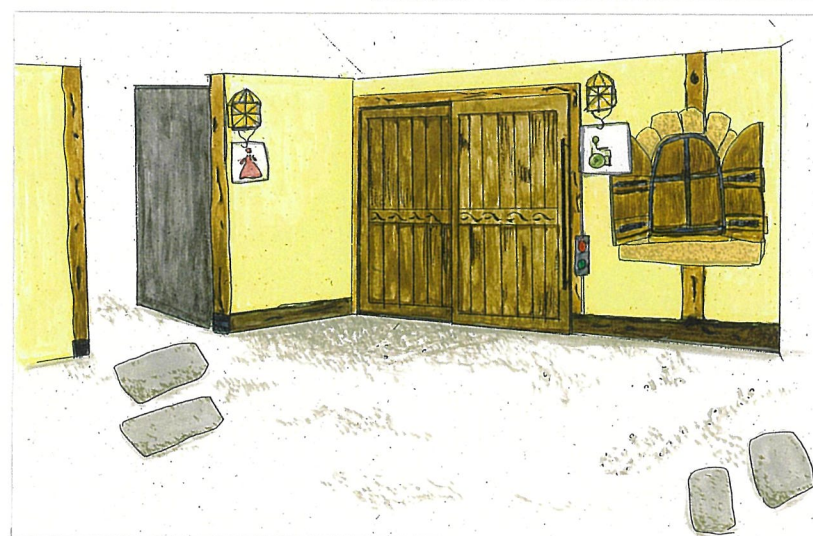
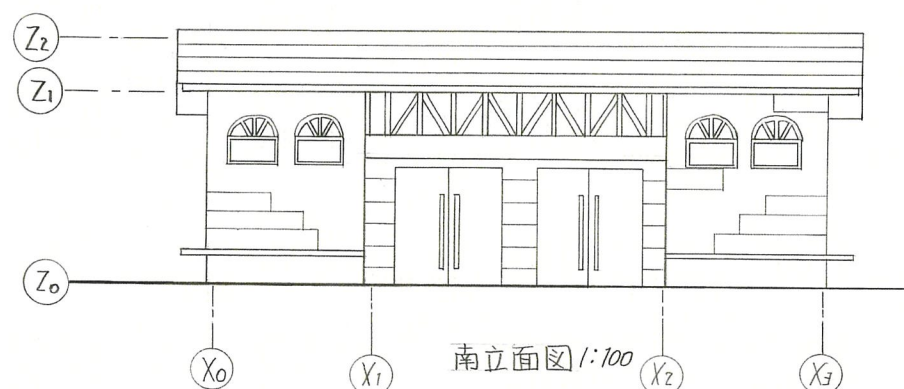
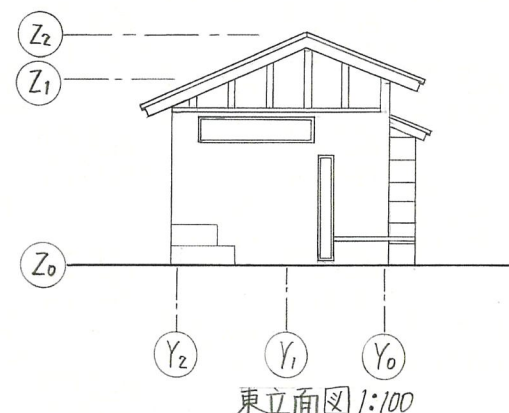


外壁側にベンチをつくり、トイレが混んでいる時や、友人を待つ時に休憩できるようにしました。窓を高い位置に設け、ガラスがなくても内の様子は見えないうつくりとなっています。建物の横側を格子状にすることで、風通しが良く、臭いが残らないようになっています。

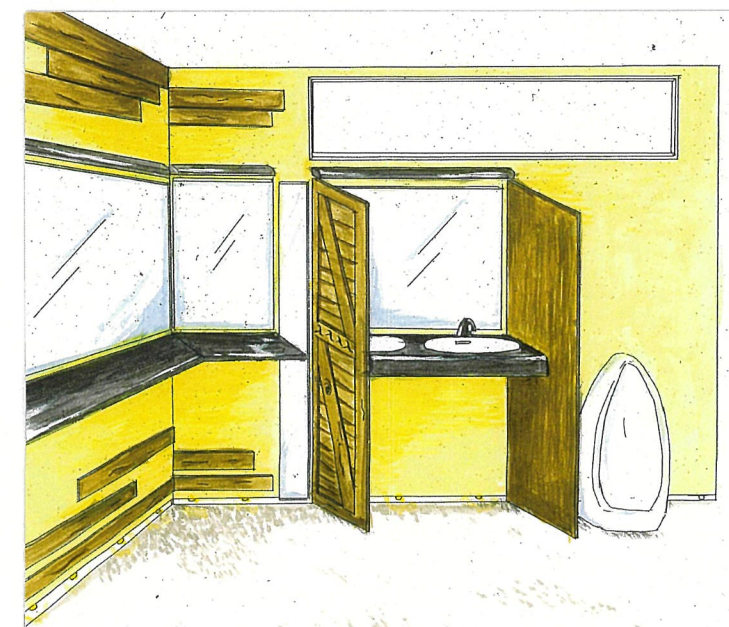
敷地内には石で囲まれた池と、幅3mの広い橋があり、景観を楽しむことができます。池は水深10cm程なので小さな子供が遊ぶこともできます。水辺のベンチで本を読んだりして楽しむこともできます。橋は水平になっているので、車椅子の方にも使いやすいつくりとなっています。看板を置きカフェの雰囲気を出しました。



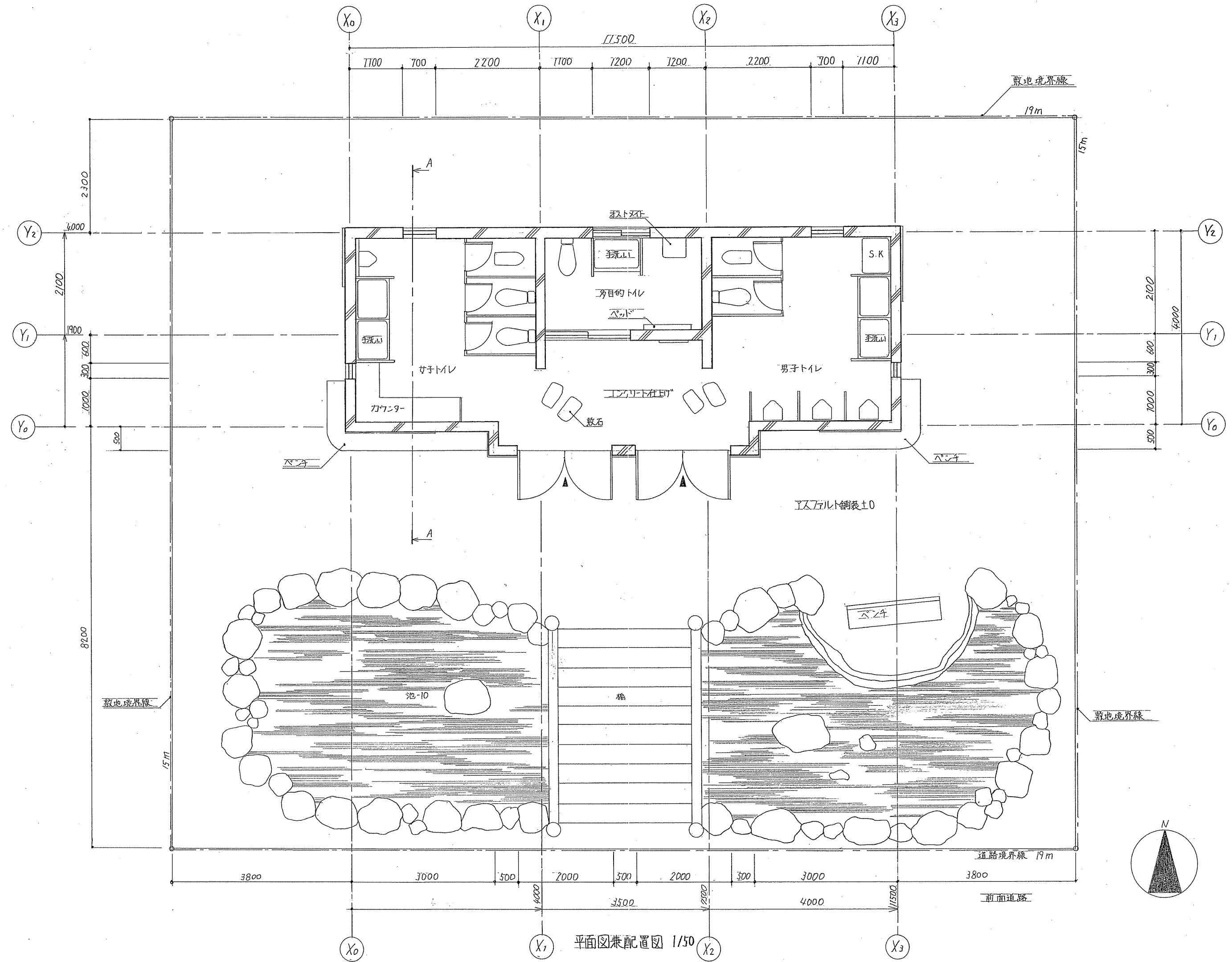
すりガラスがあるので、太陽の光を採り込んだ明るいトイレとなっています。



内装はヨーロッパ風のデザインとし、多目的トイレの前はカフェの窓があるようなイメージをしました。壁を黄色にすることで明るく可愛らしい雰囲気とし、ドアを木にすることで温かみのあるトイレにしました。



女子トイレでは大きな鏡とカウンターを設置し、女性が使いやすいつくりとなっています。床に間接照明を設けることで、夜でも足元が明るく照らされ、安全に使うことができます。



平面図兼配置図 1/50